

平素より大変お世話になっております。
このたび小社では、標記の書籍を刊行する運びとなりましたのでご案内申し上げます。

そして犬は走ってゆきます

これまでに400冊近くの絵本を手掛けてきた、
絵本界の巨人・五味太郎の世界を大解剖！！



絵本を「チャイルド・ブック」から「ピクチャー・ブック」に変えたパイオニアが、
自身の創作の秘密を明かす初の試み。五味太郎ビギナーからマニアまでが楽しめる1冊！

五味太郎(1945-)はこれまでに400冊近くの絵本を生み出し、そのうち50タイトル以上が国外で翻訳され、20カ国以上で出版されている、人気実績とも当代随一の絵本作家です。本書は作家活動40年を超えた著者が自作を振り返り、その膨大な仕事を総覧することができる、初の書籍です。

絶版になったものや新装版も含む、これまでに刊行された全絵本の書影付リストと、著者本人が著作の中から「自身の“エポックメイキング”である」という基準で選び、自ら解説を付けた50冊の紹介をメインに、各界の五味太郎ファンと本人との一問一答や、「絵本の仕事とはなにか？」をテーマに書き下ろしたエッセイなど、コンテンツが盛り沢山。所々に普段見ることのできないアトリエの風景写真を挟みながら、時に鋭く、時に大らかに、柔軟に広がる五味太郎の思考と創作の秘密に迫ります。また、本書の目玉として、巻末には本書のために描き下ろした短篇を収録。新作のテーマは“絵本の人”です。



普段公開されないことのない五味太郎のアトリエ風景

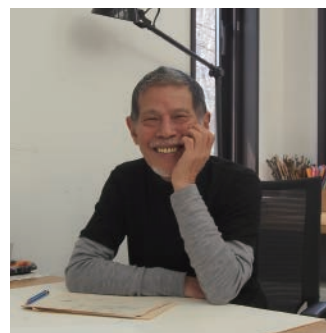
豊かで鮮やかな色彩、普遍的なテーマ、洗練されたユーモアで、国籍や年齢、性別を超えすべての人に愛される作家・五味太郎の全てが明らかになる、まさにエポックメイキングな一冊。

五味作品のファンはもちろん、ファンならずとも必見の永久保存版です。



□書籍情報

発行日：2016年8月2日
書名：五味太郎 絵本図録
著者：五味太郎
判型：B5変型・並製
総頁：224頁
定価：本体2,800円+税
ISBN：978-4-86152-523-0 C0071



五味太郎(ごみ・たろう)

1945年東京生まれ。著作は350冊を超え、海外でも50数種類の本が翻訳、10数か国で出版。日本の絵本界を牽引する作家のひとり。各国のコンクールで絵本での受賞多数。2000年、自伝的エッセイ『ときどきの少年』で路傍の石賞受賞。

著者への取材、画像の手配などご要望があれば、下記担当までご一報下さい。

株式会社青幻舎 〒604-8136 京都市中京区三条通烏丸東入ル梅忠町9-1 TEL 075-252-6766/FAX 075-252-6770

広報担当・新庄：shinjo@seigensha.com

本書の見所を紹介

見所③

各界の五味太郎ファン30人との一問一答



◎一問一答にご参加頂いた方々

岩間建亜 (クレヨンハウス副社長)

若月眞知子 (ブロンズ新社代表)

俵 万智 (歌人)

南 伸坊 (イラストレーター、装丁デザイナー、エッセイスト)

穂村 弘 (歌人)

吉本ばなな (小説家)

清水ミチコ (タレント、女優)

小林賢太郎 (劇作家、パフォーミングアーティスト)

Bose (スチャダラパー ミュージシャン)

坂本美雨 (ミュージシャン)

tupera tupera (アートユニット、絵本作家)

他

見所④

本書のために描き下ろした短篇を巻末に収録。

